

広報

あなん

6月号 [No.659]

平成25年(2013年)6月1日



特集 企業×高専・阪大×阿南市
産学官連携で
地域産業の活性化を図る

先達のたゆまぬ努力と英知に感謝
市民の温かいご協力の賜物



2



3



1

祝 阿南市制施行55周年

Since 1958

ふるさと阿南市の
限りない発展を
市民の皆様とともに
心から祈念します

吹田文明
■名誉市民顕彰

■功労者表彰

市議会議員として

満12年間に在職した者・

市議会議員として市政の発展と

地方自治の向上に貢献

嶋尾秀昭・島尾重機・山崎雅史・鶴

羽良輔・奥田 勇・久米良久・佐々

木志満子・折野 博

公平委員会の委員として

満12年間に在職した者

西 敏晴

農業委員会の委員として

満12年間に在職した者

武田光普

市の教育、産業、衛生、土木、消防、
警察、社会事業等に関与して特に功
労顕著である者

村主ウメ・乾 照美・岡本新三郎・

山口恵子・森 菊子・浅野雄一郎・

高井三也・古山才太郎・安井龍太郎・

新庄修子・中川 正・野々宮秀州・

岩佐芳昭・中村恒彦・湯浅茂樹・佐々

正純・高見敏典・荒井裕之・宮繁敏

彦・江本幸吉・勢合 真・山川謹二・

仁木修一・坂田忠博・杉本敏春・森

和哉・尾崎昌一・服部敬和・神野梅

夫・才見芳史・江本美智弘・神野義

5月1日、阿南市文化会館において「阿南市制施行55周年記念式典」が挙行され、ご来賓の方を含め約550人の市民の皆様にご臨席を賜り祝福をいただきました。式典では、名誉市民顕彰や功労者表彰などが行われ、岩浅市長から賞状や記念品などが贈られました。

祝 阿南市制施行55周年記念式典



①阿南市のさらなる発展と市民の健康を祈念して万歳②阿南市名誉市民としてあいさつする吹田文明さん（東京都世田谷区）③被表彰者等に拍手を送る来場者④被表彰者代表謝辞を述べる西敏晴さん⑤感謝状を受け取る吉松俊一さん（長野県千曲市）⑥記念講演をする火坂雅志さん⑦吹田文明さんの版画作品を会場内に展示⑧式辞を述べる岩浅市長⑨100歳以上の長寿をたたえ代表して和瀬タキノさんに表彰状を贈る岩浅市長



その他公益の福祉に寄与し
 広く市民の模範として
 推奨に値する業績のあった者
 木内本子・高田和幸・福良文徳・三木邦幸・山田昭夫・横手修次・敷藤昇・山本賢治・神田啓子・中田千恵

市の公益のため浄財等を寄附した者
 日亜化学工業(株)代表取締役社長 小川英治・廣野富江・三木静子・埴淵政美・(株)ジェイ・アイ・ティ代表取締役 戎谷一平・松浦義博・阿南ロータリークラブ・田所義雄・八重川海運(株)代表取締役社長 村田吉一・阿南東部土地改良区

広・佐々木賢史・中浦啓二・山本浩・小西康則・武市慶治・高島正明・岩原孝・宮崎明芳・澤田貴志・藤倉一則・西本孝男・松本茂毅・田村喜彦・松崎克弘・佐藤正昭・前田耕治・田岡良仁・山田章夫・田上秋年・生田明博・阿部寛文・石川高義・撫養勝夫・高田正・中野武・斎藤誠二・小野正昭・炭谷善美・安宅俊博・井坂卯・三枝芳洋・山下和久・林世寛・佐竹好広・福島栄・阿部正彦・田中昭次・上田晴美・桑田治茂・谷村清・住友久夫・西裕司・喜田英次・大羽雅之・前田隆志・玉西隆治・天羽泰義・佐々木真裕・福井和宏・大下明彦・青江徳訓・松田諭・多田晃・山西由記・中原幸志朗・湯浅昭彦・日下隼人・森輝男・井坂博文

子・長久生實・三木己千子・島田永子・田村スミ子・東條久江・吉田當代・村上公衣・中津春子・野田祥彦

感謝状
 吉松俊一・板東孝明・二名良日・笹谷正廣・中野聰一郎・岡田正之・松本隆茂・山口政利・坪井洋幸・小松弘史・一田盛雄・日下雅史・遠藤裕・香東治・延晃・篠原勲・林英子・仁木綾子・高延富美・泰地重美・多喜田聖子・原口富代・神野崇・神野泰子・遠藤吉博

長寿をたたえて
 (5月1日現在満100歳以上の方)
 小林コキク・貴田サカエ・長久アサエ・遠藤千利子・竹内菊子・湯浅ハナ子・百歩シゲノ・岡希代子・島上克己・和瀬タキノ・玉田綾子・伊丹マスエ・神原博・西田卓二・住友フミ・田中エサエ・羽坂ウメ子・浅川正江・古川好幸・吉岡節・湯浅ツルエ・西野シツエ・栗崎照子・寺内サワノ・泰地延子・杉本コヨシ・白濱正一・河井ミキエ・岩田範子・鎌田ヤスエ・大磯ツヤコ・阿井美代子・山本マサエ・倉橋富美子・向井トシエ・吉原チヨコ・山元富・久米豊・外山カズエ・齋藤富美子・加藤コリン・杉本きぬゑ・亀島ハルエ

(敬称略・順不同)



企業 × 高専・阪大 × 阿南市

特集

産学官連携で 地域産業の 活性化を図る

「知の世紀」といわれている21世紀において、大学等の「知」を活用することは意義深いものであり、産学官連携はそのための重要な取組です。全国の自治体で、大学等（短期大学や高専を含む）といった地域資源を活用した取組が活発化するなか、本市も、平成15年度から阿南工業高等専門学校（阿南高専）と、平成19年度から大阪大学大学院工学研究科ビジネスエンジニアリング専攻と、それぞれ多角的分野において連携・協力しています。

今回は、産業界のニーズと大学等のシーズ（知的財産）とを有機的に結び付けるネットワークづくりや多様な社会の要請に対応できる人材育成を通して、地域産業の活性化を図る取組について紹介します。

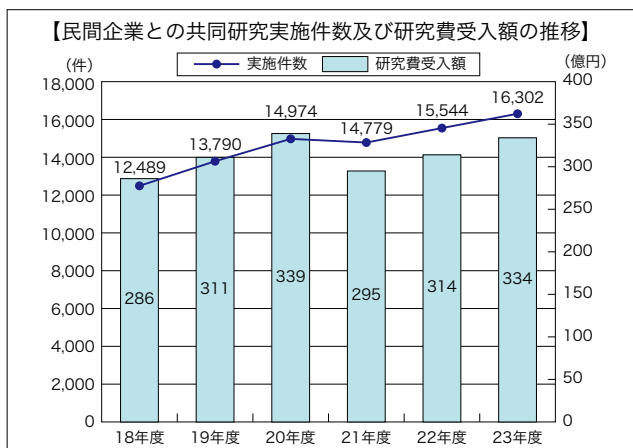
産学官連携イメージ



社会、経済に活力を生む 産学官連携

わが国における産学官連携活動の促進は、1995年に制定された「科学技術基本法」が出発点となりました。バブル経済が崩壊して以降、10年以上にわたって低迷した日本経済を立て直すための処方せんとして、「科学技術創造立国の構築」「知的財産立国の構築」「国立大学法人化をはじめとする大学改革」の3つの視点から、種々の政策と活動が推進されてきました。平成23年度の文部科学省による産学連携等実施状況調査

■平成23年度 大学等における
産学連携等実施状況調査（文部科学省）



では、国公立大学（短期大学含む）や高専が民間企業と共同研究を実施した件数は1万6千302件で過去最高となり、大学等の「知（知識や知恵）」に対する企業ニーズの高さがうかがえます。大学で創出された「新しい知」が社会で活用されることで、経済的価値や社会的価値・公共的価値を創出し、社会の活力を生み出しているのです。

県南唯一の高等教育研究 機関と連携

産学官連携が大きな潮流となる中で、自治体も、大学等といった地域資源を活用した地域活性化への取組が求められてきました。本市では、平成15年1月17日に、県南で唯一の高等教育研究機関である阿南高専と「連携協力に関する協定」を締結し、市が抱える諸課題の解決や地域活性化を図るべく、環境、教育、IT、産業、防災などの分野において連携を図ってきました。

活動を推進するにあたり、分野ごとに専門部会を設置して連携を図っています。その一つ、LEDを活用したまちづくり専門部会では、平成18年度からLED基盤の開発や応用作品の製作などに取り組み、昨年度からはLED技術者を養成するため同校の電気電子工学科准教授の釜野

勝さんは、これまでの取組をこう振り返ります。

「LEDは、ここ数年で私たちの生活になじみ深いものとなりました。以前は、光らせて楽しむことを中心に利用していましたが、今では省エネ効果や環境への配慮を意識した利用へと変わっています。本校の教育活動においても同様です。

一方、小・中学生を対象にした講座では「光らせて楽しむ」ことに重点を置いていきます。好奇心旺盛な子どもたちには、光ることの喜びから得られるLEDへの興味や関心を大事にしていきたいと考えています」

そして、今後の連携協力について「LEDの応用は限りない可能性を秘めています。もちろん、LEDの発光効率の向上や発光色の多様化も非常に興味深い内容ですが、工業のみならず医療や農林水産業といった分野でも大きな期待が寄せられています。今後、LEDの利用範囲をさらに拡大していくには、その特徴を生かした使用用途を考える必要があります。そのためには、徳島県のLEDバレイ構想による産官のつながりと大学等の持つ「知」を結集し、スムーズに応用製品の開発・活用ができる環境づくりを進めていく必要があります。本校も、県南唯一の高等教育研究機関として、その一翼を担うことができればと考えています。」と話しています。

■阿南市と阿南高専との連携協力推進事業の経過

調査研究内容	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
南海地震による橘湾沿岸における地震及び津波防災対策	■	■									
「阿南市」Webサイトの構築			■								
農業用ディーゼル機関の排気ガス浄化	■	■	■								
情報化推進計画の策定調査	■	■	■								
大湊漁港干潟埋立工事現場における絶滅危惧種への対応検討と公共モダルの発信				■	■	■	■	■			
未利用竹材の有効利用と繁殖対策	■	■	■								
LED基盤等開発				■	■	■	■	■	■		
LEDを活用したまちづくり										■	■
阿南市地域における生物多様性の現状										■	■
電子自治体構築についての研究				■	■	■	■	■	■	■	■
小・中学校及び生涯学習への講師派遣等	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■



インキューベーションセンター



高槻電器工業株式会社



株式会社バンブーケミカル研究所

また、平成22年4月には、全国で初めてとなる高専の施設を活用したインキュベーションセンターを開設し、産学官連携によるベンチャー企業の創業や新技術の研究・開発を促進してきました。現在、同センターには、高槻電器工業(株)、株式会社バンブーケミカル研究所の3社が入居し、高専の「知」と「技術」を活用しながらビジネスアイデアの実用化に向けた研究開発が行われています。

同校の地域連携・テクノセンター長で機械工学科教授の西岡 守さん

は、「インキュベーションセンター開設後、3年が経過しました。この間、入居企業と阿南高専は6件の共同研究・受託研究を実施し、特許は5件と共同出願した実績を残しています。このように、着実に成果を挙げており、今後は、官・阿南市と学・阿南高専との連携を進め、地元企業とともに新しい形の産学官の連携を深めていきたいと考えています。」と話しています。

地域産業活性化に大学の力を借りる

一方、大阪大学大学院工学研究科ビジネスエンジニアリング専攻との連携協力は、本市が50周年を迎えた平成20年から実質的に始まり、「Industry on Campus」(キャンパスに社会の卓越した力を導入して教育・研究力を強化し、キャンパスの卓越した力を社会に直結させる)を産学官連携の理念とする大阪大学は、産学連携のパイオニアとして数多くの実績を残しています。その卓越した基礎研究に基づく大学の「知」と、関西圏からの「新たな発想」を取り入れることで、本市の産業振興や魅力あるまちづくりにつなげようと、「ものづくり」「まちづくり」「ひとづくり」をテーマに、地域間交流や地域産業育成などに取り組んでいます。

■阿南市と大阪大学大学院工学研究科ビジネスエンジニアリング専攻との連携協力推進事業の経過

H19.12.21		●大阪大学大学院工学研究科と連携協力の包括協定締結		
	ものづくり	まちづくり	ひとづくり	
1年目 H20.4~ H21.3	<ul style="list-style-type: none"> ●活力ある産業都市づくり ●地域資源を生かしたものづくりとPR 阿南市の組織構造の提案と、LEDや竹資源を生かしたものづくりを検討 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域資源を生かしたまちづくり 環境教育をテーマとした体験学習プログラムの提案・企画 		
2年目 H21.4~ H22.3	<ul style="list-style-type: none"> ●地域連携による関西圏での阿南市のPR ソーラー発電エコ足湯システムを特許申請 吹田市イベントで出店し阿南市をPR 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域資源を生かした体験学習の具現化 体験学習プログラムの実施(1年目) 	<ul style="list-style-type: none"> ●プレミアムシンポジウム 阿南市内の中高生・高専生を対象に開催(H21.8.27) 	
3年目 H22.4~ H23.3	<ul style="list-style-type: none"> ●人材と技術のマネジメント 阿南市内の組織連携(JA、農家、LED応用製品メーカー)による植物工場システムの提案 	<ul style="list-style-type: none"> ●体験学習の持続発展 体験学習プログラムの実施(2年目) ●職員のパーソナルネットワークとまちづくりの関連 阿南市と関西自治体との比較 	<ul style="list-style-type: none"> ●プレミアム講座 新野小、見能林小で阪大が出前授業を実施(H22.9.29~30) 	
4年目 H23.4~ H24.3	<ul style="list-style-type: none"> ●阿南市の地域資源と関西圏企業のものづくりの融合 広域連携による複合産業創出のための土壌づくり(仕組み、人材)の提案 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域防災プロジェクト 阿南高専・阪大で津波被害の聞き取り調査 	<ul style="list-style-type: none"> ●特別講演会「明日の阿南を考える」(H23.10.1) ●プレミアム講座 福井小、津乃峰小で阪大が出前授業を実施(H23.11.29、12.6) 	
5年目 H24.4~ H25.3	<ul style="list-style-type: none"> ●阿南市の地域資源を付加価値化するコンセプトの提案 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域特性・個人属性と交通行動との関連分析 	<ul style="list-style-type: none"> ●関西・阿南ふるさと会設立に向けた意見交換会 	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 関西・阿南広域連携 産業振興シンポジウムの企画、開催(H25.2.23)へ </div>				

平成23年度に行われたものづくり班による調査・研究では、阿南市で魅力的な産業を生み出すための土壌となる、地縁を生かしたマッチング組織の構築についての提案が行われました。阿南市の地場産業を主軸に据えて、市場や連携先として期待される関西圏との広域連携を加速させ、各企業のニーズ・シーズを管理し、マッチングさせる持続的発展を可能とする仕組みをつくることで、新たなビジネスを創出しようとするものです。そのアプローチの一つとして取り組んだのが「ふるさと会」の設立です。平成25年2月23日、大阪大学中之島センターで「関西・阿南ふ

るさと会」の設立総会が行われ、関西圏域に在住する阿南市ゆかりの方など約180人が旧交を温めました。また、「広域連携産業振興シンポジウム」も開催され、「阿南」でつながる企業が、講演会やパネル展示などで情報交換を行いました。学生とともに調査・研究に取り組んできた大阪大学大学院工学研究科ビジネスエンジニアリング専攻の倉敷哲生准教授は、豊かな自然や農林水産業などの地域資源に加え、LED関連産業や製紙業をはじめとする工業製品や各種電力会社の発電所が立地するなど、他の地域には無いすばらしい特長を持っていながらも、

それらを十分に生かしきれていない現状に着目し、成果発表会で、地域の活性化に向けて、関西圏との広域連携や異なる産業間の融合（阿南市が掲げる『第6次産業化』に相当）といったことに積極的に取り組む必要があると訴えました。

「地域の活性化に対する一つの方策として、新たな産業を興すことが有効であることは周知の事実であり、これまでもさまざまな方法で企業や団体によるビジネスマッチングが行われてきました。ただ、新ビジネス創出といった成功例は思ったほど多くありません。より効率よくビジネスマッチングの可能性を広げるためにはどうすればよいのか。私たちの研究グループで検討を重ねた結果、『地縁』という一種の人的ネットワークを活用することを考察し、それを基礎とした広域連携・産業振興シンポジウムの開催を提案しました。シンポジウムは予想以上の反響があり、アンケート結果からも、新たなビジネスを興すきっかけとなることがかうかがえました。『同郷の好』が、地元あるいは出身地として阿南を思う人々による連携を促進し得ることを示唆するものであり、新産業の創出とそれによる雇用促進、さらには地域の活性化へと、今後ますます発展していくものと期待しています」

大阪にも ふるさと会が誕生



関西・阿南ふるさと会
会長 岩浅寿二郎 さん
Profile
大日本塗料株式会社取締役社長。
日本経済団体連合会の評議員をはじめ
日本塗料工業会理事を務める。

東京・阿南ふるさと会に続いて、2月に関西・阿南ふるさと会が誕生いたしました。このたび、岩浅阿南市長をはじめとする市関係者のご尽力により、阿南出身者ゆかりのある方々の交流の

機会が設けられましたことは、大変喜ばしいことであります。これまで存在する同様の会は、往時のふるさとをしのび、希薄化する出身地との関係を少しでもつなぎとめてゆくことであったような気がします。しかし、阿南ふるさと会は少し様相が異なります。阿南市は、産業面でも文化・体育面でも発展途上であり、産業面では、今やLEDのメッカであり、その集積度は日増しに高くなっています。一方、文化・体育面でも、野球王国として、市内のみならず市外県外からも愛好者が集まり、各種の大会が開催されています。過去をしのぶのではなく、未来を楽しむ「ふるさと会」に発展させたいと願っております。



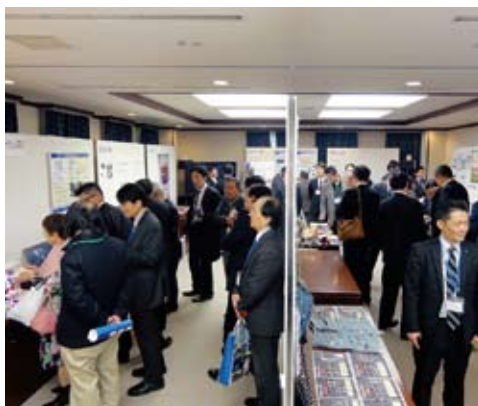
平成23年度事業の成果を発表するものづくり班の大学院生



平成24年度事業の成果を発表する倉敷准教授（2月28日）



シンポジウムのように



企業パネル展示のように

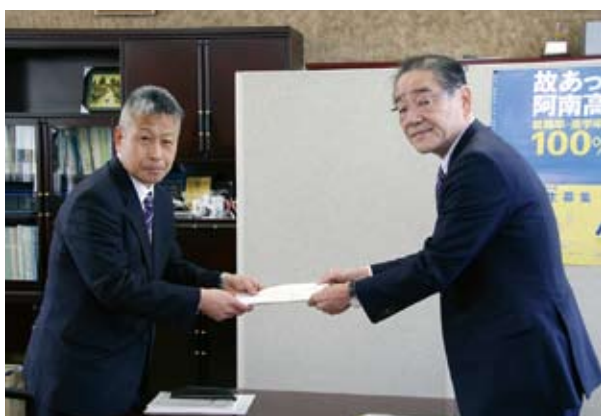


ふるさと会設立総会であいさつする岩浅市長

地域産業活性化のカギは 人材育成と若者の定住

本格的な少子高齢化社会を迎え、社会、経済が高度化・複雑化し、グローバル化がいつそう進展する中で、今後も地域産業が競争力を維持・強化していくためには、多様な社会の要請に対応できる人材の育成や若者の定住が不可欠です。

高等教育研究機関にあつては、卒業生の多くはやがて就職し社会に出ることになります。学生のときから地域産業に対する基礎知識を高めておくことは、まちへの愛着を育み、まちに住む自信にもつながります。とりわけ、5年一貫制の実践的・創造的技術者等の養成という教育目標



阿南高専の吉田校長に要望書を手渡す岩浅市長（3月26日）

や、早期からの体験重視型の専門教育等の特色を持つ阿南高専は、応用力に富んだ実践的・創造的技術者等を養成し、地域社会に貢献できる人材を育成する教育機関として期待されています。

今年4月、創立50周年を迎えたことを契機とし、同校では、社会からの専門教育の養成に素早く対応することができるとする「1学科5コース制」の導入に向けて、学科再編構想を推し進めています。こうした動きをいつそう加速させようと、阿南市と阿南商工会議所は、阿南高専に対して、現在の学科に加えて「化学系分野を専門とする技術者養成課程（化学コース）」の設置を強く要望しました。阿南商工会議所若者定住促進委員会委員長の西野賢太郎さんは、「阿南市および徳島県内では、日亜化学工業㈱や大塚化学㈱をはじめ、ケミカル系企業が目覚ましく成長している一方、少子化のなかで地元企業への就職を希望する若者が増えていきます。高度技術者を養成する阿南高専での化学系コースの新設は、雇用の良好なマッチングを図るとともに、若者定住の促進につながることを期待しています。」と話しています。阿南高専の学科再編は、早ければ平成26年度に実現する見込みで、今後においても産学官が連携を図りつつ、その人材育成機能を充実させていくことが重要です。

日常的な連携と環境整備



大阪大学大学院を訪問した阿南商工会議所若者定住促進委員会の皆さん。今後の連携による可能性について協議しました。（4月24日）

「知」の時代において、異なる「知」の組み合わせや融合を通じて新たな「知（新しい価値）」を創造し活用する人々や組織の多様な営みが、進展するグローバルイノベーションの下でのビジネスや技術革新の基礎となるといわれています。さまざまな分野において、経済活動を支える産業界と教育・研究を担う大学等との日常的な「産学官連携」を推進することが極めて有意義であり、地域経済、社会の発展を支えるために育成・輩出された人材が、経済活動の中心を担うことが産業界にとっての第一の期待といえます。

こうしたことから、「知」の創造や活用に対して積極的に産学官連携に取り組める環境を整備することが肝要であり、今後においても産業界や大学等の協力を得ながら、産学官のよりいっそうの連携を推進していきたいと考えています。

郵便による不在者投票

身体障害者手帳または戦傷病者手帳をお持ちの方で、次のような障がいのある方や介護保険の被保険者証の要介護状態が「要介護5」の方は「郵便による不在者投票」ができません。ただし、あらかじめ選挙管理委員会に申請が必要です。

申請に必要なもの 印鑑、次のいずれかに該当する手帳等（身体障害者手帳・戦傷病者手帳・介護保険被保険者証）

障害名	障がいの程度		
	1級	2級	3級
両下肢、体幹、移動機能の障害	○	○	△
心臓、じん臓、呼吸器、ぼう腸、直腸、小腸機能障害	○	—	○
免疫機能障害	○	○	○
肝臓機能障害	○	○	○

身体障害者手帳

◎戦傷病者手帳をお持ちの方（特別項症）第3項症

◎要介護状態区分が要介護5に該当する方

問い合わせは 選挙管理委員会事務局（☎22-3791）へ

FM徳島 阿南市PR番組 GO!GO! 阿南市わくわくラジオ

毎週木曜日 16:30～16:50

FM徳島パーソナリティーの近藤公美さんが、阿南市民の横顔を紹介！ラジオを聞いてリスナープレゼントをGETしよう！



6月のゲスト（予定）

- 6日 住友菖蒲園 住友義博さん（那賀川町）
- 13日 食生活改善推進員 吉岡厚子さん（羽ノ浦町）
- 20日 AWAがん対策募金理事長 勢井啓介さん（西路見町）
- 27日 北の臨海水浴場組合長 玉井 操さん（横見町）

問い合わせは 商工観光労政課（☎22-3290）へ

球場へ行こう！ 6月の日程

JAアグリあはれスタジアム

- 四国アイランドリーグ plus
15日(土) 13:00～ 徳島VS香川
16日(日) 13:00～ 徳島VS愛媛

- 野球観光ツアー
9日(日) 奥出雲マスタース（島根県）

問い合わせは 野球のまち推進課（☎22-1297）へ



あぶない！ こんなに事故が

交通事故	件数	241件(885)
	死者	0人(1)
救急	件数	265件(1,153)
	搬送人員	251人(1,091)
火災	件数	2件(11)
	損害額	1,148千円(5,815千円)

●阿南管内平成25年4月分合計
カッコ内は1月からの累計

“光のまちあなん”をPR 第10期 あなん「光の天使」募集

選考

- 1次（書類審査）7月1日(月)
- 2次（面接審査）7月下旬
- ※2次選考の日程は1次選考終了後にご連絡します。



業務内容

- ・イベント等での物産・観光PR
- ・マスコミ等への表敬訪問
- ・市のPRに有効な行事への参加

募集期間 6月3日(月)～28日(金) ※当日消印有効

募集人員 1人

任期 1年

応募資格 次のすべての要件を満たす方

- ・県内在住で、満18歳以上の方（平成25年4月1日現在）
- ・平日、休日を問わず行事に参加できること
- ・ほかのコンテスト等に入賞していないこと
- ・芸能プロダクション等に専属契約をしていないこと

応募方法 応募用紙（市ホームページからダウンロードできます）に必要事項を記入のうえ、正面上半身のカラー写真1枚を添えて、阿南市観光協会まで提出してください。応募書類は返却しません。

※いただいた個人情報には目的以外には使用しません。

〒774-8501 富岡町トノ町12番地3

市商工観光労政課内 阿南市観光協会

賞金等

光の天使に選ばれた方には賞状と賞金を贈呈します。

問い合わせは 阿南市観光協会

（商工観光労政課内☎22-3290）へ

光のまちステーションプラザ

6月の催し

■展示コーナー 10:00～20:00

※初日は12:00から、最終日は15:00まで。

○サンキャッチャーとフラワーアート展

6月9日(日)まで

○ほのぼの色鉛筆画展

6月11日(火)～23日(日)

○プチフラワー・たぬき工房

6月25日(火)～7月6日(土)13:00まで

■体験コーナー

○コラーージュフラワー

6月2日(日) 10:30～15:00

【参加費】2,000円

【持ってくる物】はさみ、木工ボンド（速乾用）

○阿波踊り活竹人形

6月22日(土) 13:00～15:00

【参加費】600円 【定員】20人

【申込締切日】6月20日(木)

○香りのバスケット

6月29日(土) 13:00～15:00

【参加費】500円 【定員】30人

【申込締切日】6月27日(木)

阿波踊り活竹人形作り、星形あんどん作り
常時開催中！

問い合わせは 阿南光のまちステーションプラザ
（☎24-3141）へ



おくりもの

阿南市へ
●金一封

山口町 堂本直樹様から亡父堂本祐司様の香典の一部を社会福祉充実資金として富岡小学校へ

●防災頭巾695着

桑野川左岸高潮堤防工事連絡協議会(株)大一建設・(株)湯浅土建・(株)扇建設・西野建設(株)様から
以上、ご寄贈いただきありがとうございました。

農業者年金に加入しませんか

メリット

- ・ 少子・高齢化時代に強い積立方式の年金
 - ・ 終身年金で80歳までの保証付き
 - ・ 支払った保険料は全額社会保険料控除
 - ・ 手厚い政策支援で保険料に国庫補助も
- 加入条件は** 次の①～③すべてに該当する方
- ① 国民年金第1号被保険者
 - ② 年間60日以上農業に従事している方

③ 20歳以上60歳未満の方
問い合わせは 農業委員会事務局 (☎22-3790) または、最寄りの農協へ

農業者年金の現況届
提出期間 6月1日～30日

介護保険 負担限度額申請

介護保険施設の居住費・食費の負担額(シヨートステイを含む)は世帯全員が市民税非課税の方は軽減されます。現在、交付している認定証の有効期限は6月30日(日)までとなっています。

申請先・問い合わせは 介護・ながいき課 (☎22-1793)へ

平成25年度所得証明書等の発行予定日

▼所得証明書 6月3日(月)～
▼所得課税(非課税)証明書 6月7日(金)～

※証明書申請時に本人確認を実施していますので、公的証明書(免許証、保険証等)をご持参ください。

問い合わせは 税務課庶務係 (☎22-1114)へ

市長通信

お元気ですか



阿南市長 岩浅嘉仁

美しく老いる 2人の女優の言葉から

昨年末に発刊された東洋経済新報社「日本のいい街2012」の特集で、私たちの阿南市が高齢者の住みよい街調査で全国第28位にランキングされました。

現在、日本には812の市区があります。この調査は、その内人口5万人以上の市区556の街を対象にしたものです。

人間は誰でも齢を取ります。人生は生きては帰れない冒険であり、この冒険の成功はその道中をいかに楽しむかにあると考えますと、老後の安心は大切な指標となります。

ここで、2人の女優の言葉を紹介いたします。

「自分で年を取ったなと思ったのはいつ?」「そう問われて、女優の高峰秀子は「明日にしよう。そう思った時ですね。以前は今日やるべきことは全部今日済ませました。」と答えました。70歳を過ぎた頃のインタビューでした。高峰秀子は子役から少女スター、青春スター、メロドラマ女優を経て、演技派としての大女優へと、息の長い女優生活を送り、何とんでもなく映画「二十四の瞳」の大石先生役で国民的憧憬の的

となり、平成22年に86歳で永眠しました。その生きざまには、芸を究める心の張りを持ち続けたたくましさがあったと思います。「どんなときに、もつ若くないという感じを抱きましたか?」という質問に吉永小百合は「涙が真つすぐに流れないで、横に走ったときです。」と答えました。国民的女優ならではの含蓄に富んだ言葉だと思います。心と容姿の美しさのあり方を考えさせる2人の女優の言葉です。

最後に、阿南の高齢者の皆さまに次の言葉を送ります。
「20から30歳までは若すぎる。
30から40歳までは若い盛り。
40から50歳まではまだ若い。
50から60歳までは思いがけず若い。
60から70歳までは不思議に若い。
70歳以上は永遠に若い...」
だから、若いというのは存在しない。」

ドー・ホン・ゴック書
「ベトナム老人はなぜ元気なのか 東洋式老いの技法」より
皆さま、お元気で!!

平成25年度 戦没者追悼式

戦没者の霊を慰め、平和への誓いを新たにします。関係の方はご出席ください。

日時 6月22日(土) 午前10時
場所 夢ホール(文化会館)
問い合わせ 市民生活課
(☎22-11116)へ

を次世代へ」

講師 日本女性会議(男女共同参画) 2013あなん実行委員 渡辺純子さん

※託児あり(要申込・6月18日(火)まで)

※お車でお越しの方は、乗り合わせにご協力ください。
問い合わせ 人権・男女参画課(☎22-3094)へ

講師 法テラス徳島所長 弁護士 木村清志さん

※入場は無料です。

問い合わせ 市民生活課(☎22-11116)へ

勤労青少年ホーム 短期講座「浴衣着付け」 受講者募集

日時 6月12日(毎週水曜日) 午後7時～9時(全4回)
場所 勤労青少年ホーム
定員 20人

対象者 市内に居住または職場を有する35歳までの勤労青年(学生を除く)

受講料 無料

※当ホーム未登録者は、入会費1000円が必要

講師 中岡百合枝さん

持ってくるもの 浴衣、半幅帯、肌襦袢、コーリンベルト

1本、伊達締め、腰ひも2本、洗濯ばさみ1個(襟止め用)、タオル2～3本ほか

申込締切日 6月7日(金)

申込み・問い合わせ 勤労青少年ホーム(☎42-4572)へ(受付時間 土・日・祝日を除く午後1時～9時)

阿南市身体障害者連合会 定期総会・体育大会開催

障がいのある方が健康増進や体力の向上を図り、市民の方に社会福祉に対する理解を深めていただくことを目的に開催します。

日時 6月23日(日) 午前10時～

場所 スポーツ総合センター

参加できる方 ▼市内に在住し、障害者手帳の交付を受けている方 ▼この大会に賛同される市民の方

持ってくるもの 連合会費500円と体育館シューズ

申込締切日 6月7日(金)

申込み・問い合わせ 社会福祉協議会(☎23-7288)へ

年金相談コーナー

Q もうすぐ60歳になりませんが、老齢基礎年金を受けられる資格期間を満たしていません。どのようにすればよいのでしょうか。

A 老齢基礎年金を受けると同時に、20歳から60歳になるまで公的年金に加入して、原則として最低25年間保険料を納めなければなりません。(免除・納付猶予期間を含む。)

あなたのように、受給資格期間が25年を満たしていない人や、25年以上あるが満額となる40年に満たず年金額を増やしたい人などが、60歳から65歳になるまでの間に任意加入することがあります。

また、昭和40年4月1日以前に生まれた人については、70歳になるまでの間に年金の受給資格期間を満たすまで、特例的に任意加入することができます。手続きは、60歳に到達した日以降、任意加入の申出書と口座振替の申出書の両方の提出が必要です。

問い合わせ 保険年金課(☎22-11118)へ

6月1日～7日は 水道週間!

～スローガン～

「復興の未来と生命(いのち)照らす水」

私たちの暮らしに欠かすことのできない水は限りある貴重な資源です。水への理解を深め、暮らしに役立て、節水を心掛けましょう。

こんなときは水道の届け出を

- ・新しく水道を使うとき
- ・引越しするとき
- ・長期間、使用しないとき
- ・使用者の名義が変わるとき
- ・そのほか変更があるとき

水道メーター・水道管の移設

家の建て替えや庭の工事等で水道メーターや水道管を移設する場合は、市指定水道工事店を通じて申請書を提出してください。

※費用は自己負担になります。

水道料金の納付は便利な口座振替のご利用を!

口座振替の手続きは市内の金融機関でできます。

問い合わせは

- 水道の届け出および水道料金等に関すること
阿南市水道料金お客様センター
(業務課内☎22-0587)へ
- 道路からの漏水、修繕工事、給水装置の新設と変更工事および水道工事店に関すること
工務課(☎22-3295)へ

平成25年度後期高齢者医療制度の健康診査について

後期高齢者医療制度に加入されている方を対象に、糖尿病などの生活習慣病の早期発見や重症化の予防のため、健康診査を実施します。健康診査の対象となる方には「健康診査受診券」を送付しますので、ぜひ受診しましょう。

健診項目 身体計測、血圧測定、血液検査、尿検査 受診費用 無料

対象者		健康診査申込書の送付時期（予定）	健康診査受診券の送付時期	受診期間
入院をされていない方または生活習慣病と診断されていない方		—	8月（予定）	受診券を受け取ってから、平成25年12月31日まで
上記以外の方で、平成25年4月以降に血液検査や尿検査をされていない方		受診を希望される方は、8月以降に保険年金課窓口に備え付ける健康診査申込書によりお申込みください。締切は、11月末頃を予定しています。		
平成25年1月1日～9月30日までの間に後期高齢者医療制度に加入された方	1月1日～3月31日に加入	5月	加入時期に応じ、健康診査申込書を送付します。入院をされていない方または生活習慣病と診断されていない方で受診を希望される方は、広域連合事務局までお申し込みください。受診券を後日送付します。	
	4月1日～5月31日に加入	6月		
	6月1日～7月31日に加入	8月		
	8月1日～9月30日に加入	10月		

10月以降に後期高齢者医療制度に加入される方は健康診査の対象外となります。

後期高齢者医療制度に加入するまでに、現在加入されている健康保険で健康診査を受診してください。

また、障害者支援施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、介護保険施設等に入所されている方は、健康診査の対象外となります。

生活習慣病とは、生活習慣が発症原因に深く関わっていると考えられる病気で、糖尿病、高血圧性疾患、脂質異常症、虚血性心疾患、その他心疾患、くも膜下出血、脳内出血、脳梗塞、脳動脈硬化、その他脳血管疾患、動脈硬化があります。

問い合わせは 徳島県後期高齢者医療広域連合事務局事業課（☎088-677-3666）

または、保険年金課（☎22-8064）へ

全国大会

2013年
10月

「日本女性会議〈男女共同参画〉2013 あなん」

分科会活動の紹介(5)

「ワーク・ライフ・バランス」分科会

野村誠也さん（下大野町）

女性と男性が協力して、活力のある明るい日本の未来を創造する分科会です。「WLBショー（わたしの自慢）」をテーマに、ワーク（仕事）とライフ（生活）のバランスを良くする取組を、全国から選ばれた8人が発表します。男性の育児休業やサテライトオフィス等、多様性を生かした働き方やこれからの企業・地域社会のあり方が提案されることでしょう。子育てや雇用の見直しに、一石を投じるヒントのある分科会をめざしています。

「農林漁業」分科会

栗飯原富士子さん（中林町）

テーマは「生命を育み希望にあふれる地域づくり」です。第一次産業は地域と密接な関係にあり、生命の維持にとつてとりわけ重要です。農林水産業において、さまざまな問題を抱えながらも生きがいと責任を持って取り組まれている現状や今後の展望、魅力ある地域づくりについて話し合っています。

問い合わせは 日本女性会議〈男女共同参画〉2013あなん実行委員会事務局（☎24-13750）へ

平成25年度

阿南市住宅用太陽光発電システム導入支援事業補助金

地球温暖化対策の推進および低炭素型社会の形成を図ることを目的に、住宅用太陽光発電システムを設置される方を対象に補助金を交付します。

【対象となる住宅用太陽光発電システムの要件】

- ▷ 太陽電池出力は2kW以上10kW未満であること。
- ▷ 増設等の場合においては、既設分を含めて10kW未満であること。
- ▷ 太陽電池モジュール、パワーコンディショナを同時に設置すること。
- ▷ 設置する太陽電池モジュールは、財団法人電気安全環境研究所の「太陽電池モジュール認証」相当の認証を受けているもの、または、同等以上の性能、品質が確認されているものであり、いずれの場合も太陽光発電普及拡大センター（J-P E C）により登録されたものであること。
- ▷ 未使用品であること。
- ▷ 中古品またはリースで設置する場合は対象外。
- ▷ 新築・既築・建売の集合住宅および併用住宅は対象外。
- ▷ 当該太陽光発電システムについて、市が行っているほかの制度による助成を受けていないこと。

【補助金額】 1件あたり5万円（補助金は同一住宅・同一人につき1回限り交付します。）

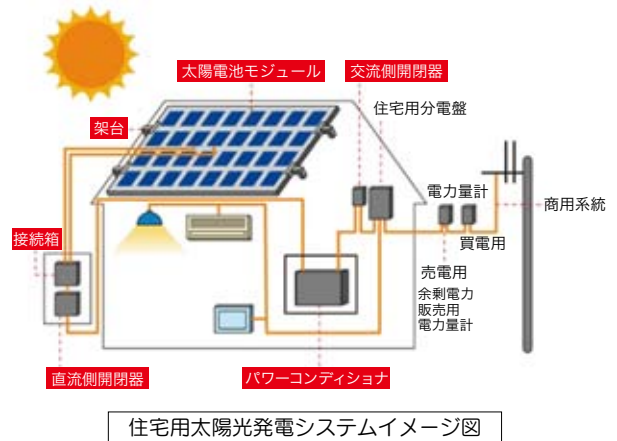
【募集件数】 100件（※補助金交付予定件数が100件に到達した段階で受付を終了します。）

【申請方法】 環境保全課で申請書類をお渡しします。くわしくは、その際に説明します。

【申請受付期間】 8月1日(木)～11月29日(金)

【実績報告書提出期限】 工事完了日（電力の受給開始日）から起算して30日以内または、平成26年3月14日(金)のいずれか早い日。（期日厳守）

【問い合わせは】 環境保全課（☎0884-22-3413）へ



「第12回全国歴史の道会議 徳島県大会」

成功させよう!

全国歴史の道会議に向けて

今年の10月19日(土)・20日(日)に開催される「全国歴史の道会議」に向けて、徳島県・阿南市・勝浦町による担当者会議が4月12日と25日に行われました。会議では、講演会の内容やウォーキングイベントについて話し合いました。5月9日には実行委員会が設立し、大会要項が承認されました。（くわしくは、次号でお知らせします。）



また、加茂谷地区に所在する遍路道の清掃活動やボランティアガイド育成などを目的とした組織を立ち上げるために、地元住民が活動しています。4月16日、「かも道」に誘導サイン・遺跡説明板を約20人の地元ボランティアで設置しました。5月15日には「加茂谷へんろ道の会」が結成され、全国大会に向けて機運が高まっています。



問い合わせは
文化振興課（☎22-1798）へ



こころゆり 通信

(第77号)

第2次阿南市男女共同参画基本計画の策定に向けて

男女共同参画に関する 市民意識調査を実施

調査結果について

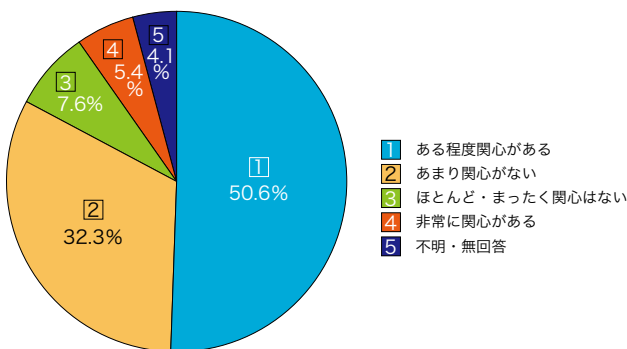
(1) 男女平等や男女共同参画をテーマにする話題への関心について

本市は、平成18年9月に県内の自治体では初めてとなる「阿南市男女共同参画推進条例」を制定し、平成20年9月に「阿南市男女共同参画基本計画」を策定して、さまざまな施策を実施しています。また、「第5次阿南市総合計画しあわせ阿南2020」の豊かな心と学びのあるまちをつくる取組の一つに位置付け、男女共同参画社会の推進を掲げています。

この度、平成26年度から実施する「第2次阿南市男女共同参画基本計画」を策定に向け、男女共同参画に関する市民意識調査を昨年11月に実施しました。その結果から見えてきた課題や、今後の方向性についてお知らせします。

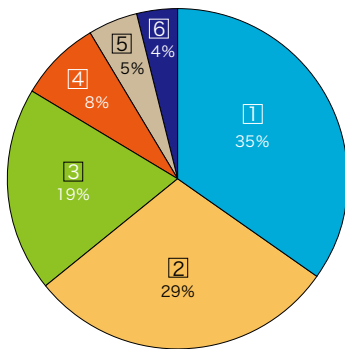
【調査概要】

調査地域 阿南市全域
調査対象 市内在住の18歳以上の方
2千人（男女各1千人）



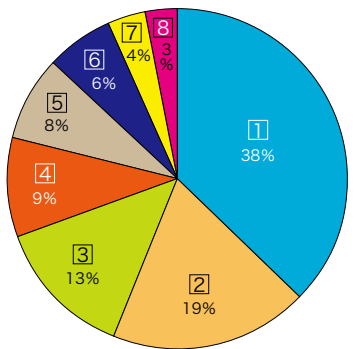
「非常に関心がある」、「ある程度関心がある」が全体の約56%で、関心がある傾向がみられます。

(2) 「男は仕事」「女は家庭」という考え方について



「反対」「どちらかといえば反対」が全体の64%と高く、性別による固定的な役割分担を否定する人が多くなっています。

(3) 社会（地域）での生活について



全体では「会議や行事などで女性が飲食の世話や後片付けをすることが多い」と回答が最も多く、次いで「特に不平等はない」と答えた人が多くなっています。

アンケート結果を踏まえ 第2次阿南市男女共同参画 基本計画を策定

調査結果からは、「男女共同参画の認識が広がりつつあるものの、実際の家事や育児は女性に役割が偏っていること」や、「社会通念や慣習、しきたり等において、固定的な性別役割分担意識が根強く残っていること」が浮き彫りになりました。こうしたことを踏まえ、今後、本市が取り組むべき課題や方向性について6つの目標を掲げました。これらを基に、平成26年3月末までに「第2次阿南市男女共同参画基本計画」を策定する予定です。

① 政策や方針決定過程への 共同参画の促進

活力ある豊かな社会をつくるため、あらゆる活動に男女がともに責任を持って積極的に参画するとともに、多様な意見が意思決定過程に反映されることが必要です。

② 家庭生活における男女共同参画 の推進

男女がともにいきいきと暮らせる共同参画社会の形成には、市民一人ひとりが家庭生活において、ともに責任ある個人としてそれぞれの活動に参画していくことが必要です。

③ 地域における連携・協力による 男女共同参画の推進

誰もが個人として尊重され、自立していきいき暮らす人たちが支え合っつくる男女共同参画のまちづくりには、市の施策とともに市民や民間団体、事業者の自主的な活動の果たす役割が重要です。また、防災に関する施策を推進するうえで男女の視点から、ともに安全で安心して暮らすことのできる地域づくりを進める必要があります。

④ 働く場における男女共同参画 の推進

働く場における男女共同参画の推進にあたっては、市、市民、事業者、団体等が協働により連携の強化を図りながら、それぞれの役割を積極的に担うことが大切であり、「阿南市男女共同参画推進条例」においても、市の責務、市民の役割とともに事業者の役割がうたわれています。

⑤ 男女間における暴力の根絶と 人権の尊重

男女共同参画社会基本法では、男女の人権の尊重を男女共同参画社会形成の基本理念の一つとしています。一人ひとりの存在をかけがえのないものとして認め合い、個人としての人格が尊重されることが個性と能力を発揮して、こころ豊かに生きる社会をつくるための基本となります。男女が互いに尊重し、セクシュアルハラスメント、DV等暴力を許さないという意識を社会に浸透させることが求められます。

⑥ 生涯を通じた男女の健康づくり

男女が互いの身体的性差を十分に理解し合い、人権を尊重しつつ、相手に対する思いやりを持って生きていくことは大変重要なことです。ともに生涯を通じて健康に過ごすことができるよう、学校や生涯学習講座、健診の機会等で教育を行うとともに、健康の維持に取り組んでいく必要があります。

●シリーズ

防災気象

豆知識 (2)

4月13日の淡路島付近の地震で発表した緊急地震速報

4月13日午前5時33分の淡路島付近を震源とする地震(M0.3:暫定値)では、兵庫県淡路市で震度の弱を観測するなど、広い範囲で強い揺れを観測しました。徳島県では、鳴門市で震度5弱を観測したほか、阿南市で震度4など、県内の市町村で震度4〜3を観測しました(図1)。気象庁はこの地震について、徳島県を含む地域に緊急地震速報(警報)を発表。徳島県に緊急地震速報の警報を発表したのは今回が初めてです。

(2)。このように、緊急地震速報から強い揺れまではごく短い時間しかなく、場合によっては、すでに強い揺れが到達していることもあります。緊急地震速報を見聞きしたときは、周りの人に声をかけながら「周囲の状況に応じてあわてずに、まず身の安全を確保する」ことが基本です。また、緊急地震速報が発表された際には、どのように対処すればよいかをあらかじめ考えておきましょう。また、地震による被害を最小限にとどめるためには、緊急地震速報の活用だけでなく、家具の固定など、普段からの対策が重要です。

地震発生後、大きな揺れが到達する前に、可能な限り素早く地震発生を知らせるものが気象庁の発表する「緊急地震速報」で、平成19年10月1日から運用が開始されています。推定震度5弱以上の強い揺れが予測される地域に、テレビ・ラジオ・携帯端末等を通じて発表されます。シリーズ第2回は、4月13日に淡路島付近で発生した地震の際に発表した「緊急地震速報」について、徳島地方気象台地震津波防災官の眞砂礼宏さんに解説をお願いしました。

防災対策課

緊急地震速報の利用の心得については、気象庁ホームページをご覧ください。
<http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/EEW/kaisetsu/knowledge/index.html>

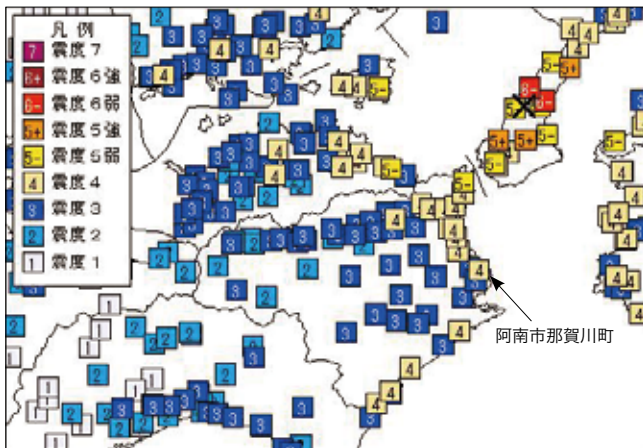


図1 徳島県周辺の地点震度

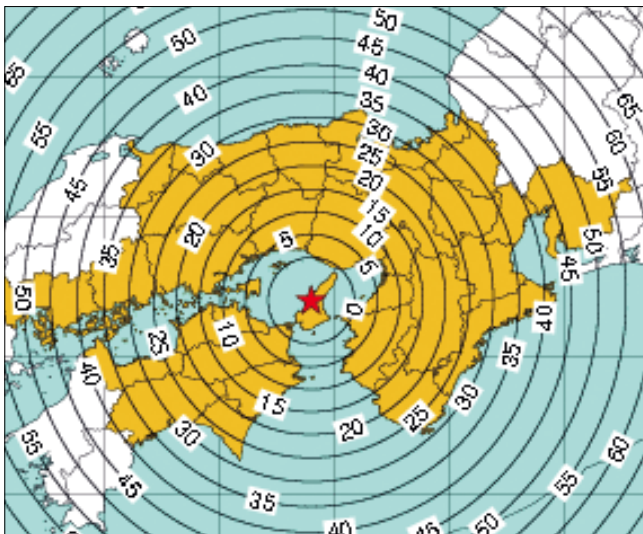


図2 緊急地震速報(警報)を発表した地域と主要動までの猶予時間

灰色に塗られた地域が、緊急地震速報(警報)を発表した地域。
 ★印は震央。図中の同心円に付した数値が猶予時間(秒)。

平成24年度

阿南市中山間地域等直接支払事業の実施状況

平成24年度中山間地域等直接支払交付金の交付状況を中山間地域等直接支払交付金実施要領第12の規定により公表します。

1 集落協定

(1) 協定数 27協定 (2) 対象面積 11,768a (3) 交付金額 20,771千円

集落名	対象面積 (a)	田			畑		交付金額 (千円)	主な共同取組活動の内容 (農業生産活動、生産性・収益の向上、担い手の定着等に関すること)
		急傾斜	小区画・ 不整形	緩傾斜	急傾斜	緩傾斜		
金石	167	19			148		168	水路・農道等の管理
水井	279	141			138		365	水路・農道等の管理
細野	469	299			158	12	652	水路・農道等の管理
成松	329	329					692	水路・農道等の管理、サポート体制の維持
喜来	659	659					1,385	水路・農道等の管理、サポート体制の維持、その他
中喜来	141	141					237	水路・農道等の管理、その他
元信	1,382	1,283		62	37		2,788	水路・農道等の管理、サポート体制の維持
貞信	777	777					1,305	水路・農道等の管理
大根上	239	239					402	水路・農道等の管理
海老川	1,213	1,163		18	23	9	2,488	水路・農道等の管理、農作業の共同化、農業生産条件の強化、鳥獣害対策
秋山	135	92		20	23		238	水路・農道等の管理、サポート体制の維持
清貞	380	359			21		624	水路・農道等の管理
平川内	205	203			2		344	水路・農道等の管理
生谷	214	214					359	水路・農道等の管理
船頭ヶ谷	1,170	1,170					1,966	水路・農道等の管理、農作業の共同化、鳥獣害対策、非対象農家との連携
八原毛	540	540					1,135	水路・農道等の管理、協定農用地の拡大、農作業の共同化、新規就農者の確保、サポート体制の維持
香	236	236					398	水路・農道等の管理、農作業の共同化
平松・高瀬	180	180					302	水路・農道等の管理
働々	814	775		39			1,327	水路・農道等の管理、農作業の共同化
尻杭	332	247		85			471	水路・農道等の管理
横尾谷	135	135					285	水路・農道等の管理、サポート体制の維持
長谷川	180	180					303	水路・農道等の管理
長谷川東	111	111					187	水路・農道等の管理
辺川	648	545			103		1,011	水路・農道等の管理、鳥獣害対策、水源地の保全
貝谷	355	346			9		590	水路・農道等の管理
赤崎	194	74			120		236	水路・農道等の管理
壱升ヶ森	284	219		65			513	水路・農道等の管理、サポート体制の維持

2 個別協定

(1) 協定数 1協定 (2) 対象面積 10a (3) 交付金額 21千円

◇中山間地域等直接支払事業とは、耕作放棄地の増加等により多面的機能の低下が特に懸念されている中山間地域において、多面的機能の維持・増進を一層図るため、自律的かつ継続的な農業生産活動等の体制整備に向けた前向きな取組等を推進することを条件に、農地の生産条件、耕作面積に応じた額を受け取ることができる制度です。

問い合わせは 農林水産課 (☎22-1598) へ



阿南市で「NHKのだ自慢」を開催 20組の出場者が自慢の歌声を披露



阿南市制施行55周年を記念して、5月5日、市民会館で「NHKのだ自慢」の公開生放送が行われました。250組が参加した予選会を見事勝ち抜いた20組の皆さんが、青春時代の思い出の曲や亡き妻に捧げる歌などを熱唱。合格の鐘が会場に鳴り響くと、詰めかけた900人の来場者から拍手や歓声がわき起りました。

本選に出場した高島 優さん（37歳・才見町）の応援に駆けつけた父・幸晴さん（63歳）は、「楽しかったです。息子はかなり練習していました。いい思い出になったのでは。全国に阿南市のPRができてよかったと思います。」と話していました。

ゲストは、大月みやこさん、三山ひろしさんでした。

東京・阿南ふるさと会が会報を創刊 阿南のトピックスや東京在住の人を紹介



昨年9月に発足した「東京・阿南ふるさと会」が、会報を創刊し、東京近郊に在住する約150人の会員や関係行政機関に配布しました。

会報の大きさはA2判四つ折りで、500部を製作。阿南市の特産である「たけのこ」をタイトルとしました。緑色を基調とした会報には、野々宮恵司会長のあいさつをはじめ、編集委員のメッセージや阿南のトピックス、東京近郊で活躍する人やお店などが紹介されています。

阿南と東京を結ぶ「たけのこ」は、春と秋の年2回発行される予定で、阿南市東京事務所ホームページに掲載しているほか、阿南市役所1階案内係に備え付けています。

新移動図書館車「ひまわり号」 運行開始 充実した蔵書にサービスも拡充



新移動図書館車「ひまわり号」の運行が4月16日から始まり、市内を巡回しています。

「ひまわり号」は、旧移動図書館車「わかたけ号（阿南図書館）」と「ブックン（那賀川図書館）」に代わって新たに導入された移動図書館車です。車内には約3,000冊の本が積載されているほか、蔵書検索や本の予約・リクエストができる図書館システムの端末も搭載され、充実した図書館サービスを提供しています。

利用には阿南市立図書館利用者カードが必要で、住所が確認できるものがあれば、その場で作ることもできます。巡回日程は、毎月広報あなん等でお知らせしますので、ぜひご利用ください。

桑野ふるさと研究会が 「ふるさと桑野 文化財・お宝集」を発行



桑野地域で郷土史研究などに取り組む桑野ふるさと研究会の皆さんが、地域の文化や歴史をまとめた「ふるさと桑野文化財・お宝集」を発行しました。

冊子はA4判（94ページ）で、1,000部を製作。桑野地域の地名や神社・寺院、文化財をはじめ、多大な功績を残した人物や地域につたわる民話などが写真とともに紹介されており、まさに地域のお宝本といえます。会長の鎌田 武さん（84歳・桑野町）は、「この一冊には、桑野地域の歴史と文化が凝縮されています。私たちの研究活動の集大成でもあり、次代を担う子どもたちや若者にも大いに活用してほしいです。」と話しています。

☎ 桑野公民館（☎26-1644）へ

来場者の笑顔が光る 加茂谷鯉まつりは今年で25周年！



深瀬町的那賀川中央橋上流の河川敷で、5月3日、今年で25周年を迎える「阿南の加茂谷鯉まつり」が開催され、家族連れなどたくさんの方が青空の下を泳ぐ約300匹の鯉のぼりを見て楽しみました。

会場内では模擬店のほか、カンドリ舟遊覧やトロッコ車など数々のイベントが催されました。消防コーナーで放水体験をした朝川恵達さん（富岡小2年）は、「ホースは重かったけど、水がよく飛んで面白かったです。」と、憧れの消防車を目の前に満足そうでした。

また、今年は初めての試みとして、「午尾の滝」で知られる八幡神社に約50個の五月人形や武者人形が飾られ、まつりを盛り上げていました。

歴史の道の保存活動への関心高まる 「全国歴史の道会議」開催に向け始動



「第12回全国歴史の道会議徳島県大会」の開催控え、歴史の道の保存や活用についての関心がにわかに高まっています。

5月9日、阿南市情報文化センターで第1回実行委員会が開催され、日程等が話し合われたほか、15日には、将来のまちづくりを考える「加茂谷元気なまちづくり会」の活動部会「加茂谷へんろ道の会」が結成されました。また、大井町や加茂町の住民によるお接待が行われるなど、地域をあげた取組が進められています。同保存会の会長に就任した横井知昭さん（67歳・水井町）は「みんなでアイデアを出し合いながら、へんろ道のよさをPRしていきたいです。」と意気込みを語っていました。

新庁舎建設に向けて安全祈願祭を実施 平成28年7月末の完成めざす



新庁舎の建設予定地である現庁舎敷地内で4月24日、関係者107人が出席して安全祈願祭が行われました。式典に出席した岩浅市長は、「県南の核として十分存在感を持ち続けられるものだ」と確信しています。」と力強くあいさつし、鍬入れを行いました。

建設する高層部は、地上7階、地下1階建てで、平成26年9月末に完成する予定です。高層部完成後、現庁舎を取り壊し、地上3階、地下1階建ての低層部の建設に取り掛かります。低層部は高層部とつながれ、建物として一体化されます。庁舎全体の完成は、平成28年7月をめざしています。

防災行政無線のデジタル化進む 一部の沿岸部地域で運用開始



平成24年9月に着工した防災行政無線デジタル化工事で、既存のアナログ屋外拡声子局から新設したデジタル屋外拡声子局への切り替え作業が始まり、4月中旬から一部の地域で運用が開始されています。

本工事は、大規模災害に備えて市が約13億3千万円をかけて整備を進めているもので、すでに親局、中継局（2カ所）、再送信局（3カ所）の設置を完了しています。また、旧阿南市地域については、全国瞬時警報システムとの接続に伴い、子局との連動を終えています。屋外拡声子局は市内251カ所に設置することとしており、平成27年2月の完成をめざしています。

なお、当分の間はアナログ無線機を併用します。

■ ジュニアコンサート

洋楽器を学ぶ子どもたちの成果発表です。

日時 6月23日(日) 13:30開演
場所 コスモホール (情報文化センター)
出演者 市内在住の子どもたち (高校生以下)
入場料 無料
問い合わせ 情報文化センター(☎44-5000)へ

■ 夢ホールホワイエコンサート (土曜の午後に音楽と珈琲のひと時)

日時 7月6日(土) 14:00開演
場所 夢ホール ホワイエ
入場料 500円

(ワンドリンク付き)
※仲良しチケットは、
2人以上20%割引、
5人以上40%割引で
前売りのみの取り扱い。

出演 ギター：立道浩史
ヴォーカル：MARI
曲目 What a wonderful world
イパネマの娘
テネシーワルツ ほか



問い合わせ 文化会館 (☎21-0808) へ

■ あなんサマーコンサート 『陸上自衛隊第14音楽隊演奏会』

日時 7月20日(土) 14:00開演予定
場所 コスモホール (情報文化センター)
入場整理券を配布します
配布開始日 6月11日(火)
配布場所 情報文化センター、文化会館、市民会館、那賀川支所、羽ノ浦支所、住民センターほか
問い合わせ 情報文化センター(☎44-5000)へ

■ 映画「エクレール・お菓子放浪記」

東日本大震災が起こる前の宮城県石巻市がメインロケ地の未来に残したい！子どもに伝えたい！お菓子が紡ぐ希望の物語です。

日時 8月3日(土) ①11:00 ②14:00
8月4日(日) ①11:00 ②14:00
場所 夢ホール (文化会館)
入場料 600円 ペア券1,000円 (全席自由席)
チケット発売開始日 6月10日(月)
チケット発売場所 文化会館、市民会館、情報文化センター、平惣書店 (阿南センター店、羽ノ浦国道店、小松島バイパス店)、フジグラン阿南、アピカ
問い合わせ 文化会館 (☎21-0808) へ



あなんカルチャー

■ ウミガメ上陸に関するお願い

6月に入り、阿南市の海岸にウミガメが上陸するシーズンとなりました。市では「阿南市ウミガメ保護条例」に基づき、ウミガメ保護に努めています。

また、阿南市内の海岸に上陸するウミガメの頭数調査を毎年実施しています。ウミガメの上陸、または足跡が確認された場合は、文化振興課までご連絡ください。

問い合わせ 文化振興課 (☎22-1798) へ

■ みんなでピアノ物語 出演者募集

参加資格 小学1年生から一般の方
ピアノソロ、連弾、ピアノとほかの楽器とのアンサンブルまたは歌唱

※ピアノを使わない演奏はご遠慮ください。また、マイク等の音響機器は使用できません。

開催日時 8月24日(土)・25日(日)
※開催時間は、出演者数により決定。

場所 夢ホール (文化会館)
参加料 500円 (出演者1人あたり)
※4人以上は何人でも2,000円とします。

入場料 無料
申込方法 次の8項目を記入のうえ、電子メールまたは往復はがきでお申込みください。

①名前 ②年齢 ③住所 ④電話番号
⑤演奏曲目 (作曲者、編曲者)
⑥演奏所要時間 (10分以内)
⑦アンサンブルの場合は譜面台・いすの必要数
⑧24日(土)、25日(日)のいずれか都合がつかない場合は、その旨をご記入ください。
※記載された個人情報等は、目的以外に使用しません。

申込締切日 7月22日(月) 16:00必着

申込み・問い合わせ
〒774-0030 阿南市富岡町西池田135番地1
文化会館「ピアノ物語」係 (☎21-0808) へ
e-mail kyoubun@city.anan.tokushima.jp

阿南市の文化財

阿南市文化財保護審議会

会長 湯浅良幸

板野蔵佐谷の瓦経

末法思想

釈迦が入滅後、約千五百年後仏教は釈迦の教え(教)、正しい実践(行)、悟り(証)の三つが揃った正法を経て、証を欠いた像法の時代、行証を欠いた末法の時代を経て衰退していくという思想。いろいろの説の中で、一〇五二(永承七)年入末法年とする説が広く信じられた。平安末期、政治が乱れ物騒な世の中となり人びとは不安を抱くようになった。



経筒・瓦経

そのため末法に希望をかけ、瓦に経文を刻んだ瓦経や経文を入れた筒(経筒)を地中に埋めて後世の安楽を祈った。

板野町川端の唐土谷大唐国寺址から出土した七つの銅製経筒や上板町大山寺出土の金銅製経筒(大治元年一一二六―十月十二日銘)がよく知られている。大山寺出土品は国重要文化財に指定されている。

瓦経も板野町川端の大唐国寺址、羅漢のヒラ山筆塚付近ほか各地の経塚と呼ばれる地から出土しており、特に板野町伏蔵佐谷三一二の旧釈迦堂址から発掘されたものが有名で、天仁二(一一〇九)年七月二日の銘がある。この瓦経は昭和三十三年七月十八日県指定有形文化財となっている。

蔵佐谷の瓦経は現在長生町神子の下・下山隆明氏(当時)の所有となっている。

この瓦経は古瓦研究家浪花勇次郎氏(徳島史学会員)のぼう大な古瓦コレクションの一部である。

浪花氏は永年古瓦収集に尽力された在野の研究者である。晩年になって没後の散失を恐れて筆者に処分について相談した。県に購入してもらうよう進言したが、県に断られた理由は予算がないだった。

最終的に安全な管理と公開を条件に下山氏の手に渡った。古瓦の中瓦

経は約束通り収蔵庫に収蔵されている。

瓦経の種類と枚数(石田茂作博士の分類)は次の通り。

無量義経	二九枚
法華経 第一	三二枚
同 第二	三七枚
同 第三	三五枚
同 第四	三一枚
同 第五	三四枚
同 第六	三三枚
同 第七	三〇枚
同 第八	二七枚
観普賢經	二六枚
以上三種、三二四枚。	

瓦の大きさは縦二四・二センチ、横一八・七センチ、厚さ一・九センチ。文字は一行に十七文字、行数八である。

瓦経処分以前、ある枚数散失している。私も破片一枚もらっており、県内外の研究者にも渡っているはずである。

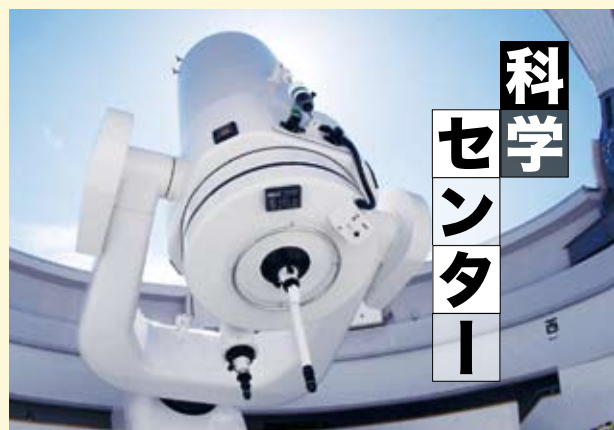


板野蔵佐谷の瓦経

(終)

科学

センター



ホームページ <http://www.ananscience.jp/science/>

特別天文講座

「天の川をめぐるうゝ星雲特集」

天文館の大型望遠鏡を使って天の川の中に潜む天体たちを観察していきます。普段の天体観望会では取り上げない天体たちも見るので、天の川について知りたい方はぜひご参加ください。

日時 6月28日(金) 午後8時〜10時

参加方法 事前に電話、またはホームページからお申し込みください。

定員 30人(小学生以上)

参加料 大人300円、高校生250円、小中学生200円

※くわしくはお問い合わせください。

問い合わせは 科学センター

(☎42-1600)へ

6月の休館日

3日(月)、10日(月)、17日(月)、24日(月)



就農希望者のハードル

わが家は「新野支援隊」のご厚意により、昨年、横浜から新野町に引っ越してきました。主人は小松島にあるNPO法人の農業

スクールで研修を受けており、農業の基礎知識を身につけ、その奥深さや大変さ、楽しさなどを体験しています。

研修終了の日が近づき、研修生たちは一様に就農への意欲をみなぎらせています。しかし、実際に農業を行うまでにはさまざまなハードルがあります。

最初のハードルは、耕作地との出会いです。情報収集が難しく、地元の方の紹介やご

好意でしか耕作地を見つけることができませぬ。地元の方との交流も、どこから始めればいいのか戸惑うことも。相談できる人さえいないこともあるのが現状です。

若者の就農離れが進むなか、私たちのように農地を持たない就農希望者が耕作地に出会えることは、第一次産業の再生や国土保全にもつながると思います。そのためには、行政などが地元と連携して、耕作放棄地のマ



新野町 黒川喜美恵さん

ツプを作り、就農希望者と結び付ける仕組みを構築するなどして、就農支援をいっそう強化してほしいと強く感じています。

研修センターで農業を学び、就農意欲を高めた若者たちが耕作地と出会えることを願いながら、今日も新野の方の協力を得て、耕作地探しに精を出しています。

次是那賀川町の杉本博さんにお願ひします。

市民文芸

短歌

阿南市文化祭短歌大会選

吉谷 富穂
老いてしかわからぬことの多かりき姑との来し方想い浮かべる

遠藤美千代
週に一度施設に届ける洗濯物母は自分の世界を旅する

水口 明美
しおからのガラスのような羽透かせ夏場は姑のトマト育くむ

青木 恭子
のぼり藤椎の古木にからみつき谷間はなやぎ夏の近づく

三澤 和子
逝く夏の不意に淋しく人去りて耳に沁み入るつくつく法師

佐野 幸子
フォーマルに装いたれどモップ^だ胼胝いつしかパートも四歳を過ぎし

吉永賀代子
病室の扉の前で笑顔つくり癌病む母に今日も寄り添う

俳句

阿南市俳句連合会選

佐野 峯子
春の風野^{のだ}点の子らのひぎ小僧

奥田 久女
隴夜やローカル線のきしむ音

西岡 典子
ぜんまいの産毛きらりと雨上る

庄野 年美
鷗外の学びし古都の老櫻

山上 侯代
山門に入れば鶯迎えくれ

坂東美恵子
それなりに写りし写真花の下

藤崎 稔
二年樹の蜂須賀桜二つ咲く

岡本 隆子
種蒔くや風の和^やわらぐ山日和

山川 喜美
あしかびや旅立つ子等のVサイン

近藤 匡恵
宿坊の一夜の泊り雛と寝し

川柳

阿南川柳会 高木旬笑選

西田 修身
立てば直ぐついでに取れと妻は言う

佐藤つたえ
物価高あれもこれもと数知れず

臣守 愛香
余生など言つて居れない日々多忙

滝川 太郎
出した手を急いでそらす桁違い

湯浅 三子
過去の事言わないことにする卒寿

阿南市立図書館だより

6月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
阿南図書館 9:00~18:00 土日は17:00まで		☆	休						☆	休		★			☆	休						☆	休			★	休		☆	
那賀川図書館 10:00~18:00		☆	休					◆	☆	休						☆	休					◎	☆	休				休	◎	☆
羽ノ浦図書館 10:00~18:00	☆		休					☆		休					☆		休					☆		休				休		☆

(カレンダー中のマーク 休…休館日 ☆…おはなし会 ★…びよちゃんくらぶ ◎…中学生によるピアノ演奏 ◆阿波公方の苑美化作業)

阿南図書館 ☎ 23-2020
FAX 23-6814

☆おはなしひろば・ひまわり主催
(毎週日曜日) 14:00 ~ 15:00

★びよちゃんくらぶ
赤ちゃん(0~3歳)のためのおはなし会
(第2・第4木曜日) 10:30 ~ 11:00

那賀川図書館 ☎ 42-3111
FAX 42-3299

☆おはなし会・おはなしのポケット主催
(毎週日曜日) 11:00 ~

◎中学生によるピアノ演奏
22日(土)、29日(日) 10:00~

◆阿波公方の苑(図書館前庭)美化作業
8日(土) 8:30 ~ 10:00
※雨天の場合は16日(日)に延期します。

阿南教科書センター
「平成26年度使用教科書展示」
6月12日(水)~27日(木)

羽ノ浦図書館 ☎ 44-2100
FAX 44-2099

☆おはなし会・こすもすおはなし会主催
(毎週土曜日) 14:00 ~

としゃかんライフ

Let's enjoy

持っていますか?
阿南市立図書館・利用者カード
~1枚のカードで阿南・那賀川・羽ノ浦図書館が
ご利用いただけます~

借りている本が残っていても、追加貸出ができます。
お出かけのときには、近くの図書館にもお立ち寄りください。
利用者登録に年齢制限はありません。
小さなお子さまも利用者カードを作ることができます。保護者の方といっしょにご来館ください。



利用者カードの有効期限は3年です。有効期限切れの場合は更新手続きをお願いします。
※住所が確認できるものをお持ちください。

羽ノ浦図書館 セタおはなし会

日時 6月29日(土) 14:00~15:00 (受付13:30~)

場所 情報文化センター3階 視聴覚室

内容 ①大型絵本「ありとすいか」
②パネルシアター「まるい卵」
③季節の工作「ささかざりを作ろう!」ほか



移動図書館車「ひまわり号」6月の巡回日程



問い合わせは 那賀川図書館 (☎42-3111) へ

巡回日	巡回場所	時間
6日(木)	椿泊漁協前	14:30~15:00
7日(金)	桑野コミュニティセンター前	14:30~15:00
13日(木)	新野公民館前	14:00~14:30
	見能林公民館前	15:30~16:00
14日(金)	長生公民館前	11:00~11:30
	上中分館前	14:00~14:30
19日(水)	加茂谷公民館前	14:30~15:00

巡回日	巡回場所	時間
20日(木)	山口分館前	14:30~15:00
	大湊分館前	15:30~16:00
21日(金)	老人ホーム福寿荘前	10:30~11:00
	中央病院阿南荘前	13:30~14:00
27日(木)	橋防災公園入口	13:30~14:00
	橋団地前	14:30~15:00
	福井公民館前	16:00~16:30

※雨天の場合は日程を変更することがあります。

蒲生田海岸清掃 ボランティア募集



風光明媚な自然とアカウミガメの上陸産卵地として有名な蒲生田海岸の清掃活動を行います。アカウミガメが安心して産卵できる環境づくりにご協力ください。

日時 6月2日(日) 9:00～(少雨決行)

集合 蒲生田小学校前

活動場所 蒲生田海岸

駐車場 蒲生田小学校周辺および灯台進入口駐車場

※作業に適した服装で参加してください。事故等の責任は負いません。

☎ キット海亀部会 鎌田 (☎26-0410 または☎090-5140-4936) へ

手工芸品チャリティマーケット 出品者募集



日時 8月24日(土)・25日 13:00～16:00

場所 夢ホール(文化会館) ホワイエ

参加費 500円(1組1テーブル)

定員 20組(先着順)

募集期間 6月1日(土)～7月22日(月)

※売上金の20%をチャリティ募金に寄付していただきます。

※出品物は本人の手作りに限ります。

☎ NPO法人夢ホール市民協議会 夢つくりあなん (☎23-5599) へ

阿波南部 シェアリング ネイチャー 自然とあそぼう 月例会(6～7月)



対象 小学生以上(幼児は保護者同伴)

日程 ▼6月9日(日)10:00～12:00 / 畑の

ネイチャーゲーム教室(徳島市丈六町栗田)

定員: 20人/締切: 6月5日(水) ▼7月14

日(日)10:00～12:00 / 木陰で遊ぼう!

(才見町・東部自然公園)

参加費 6月: 200円、7月: 100円

※運動のできる服装で、帽子と水筒を持参してください。

☎ 阿波南部シェアリングネイチャーの会 事務局 松田(☎080-5665-1567) へ

平成25年度国家公務員 採用試験の日程

採用試験の日程のうち、6月から受付する試験を掲載しています。

高卒者試験

▶一般職試験(高卒者試験)

▶一般職試験(社会人試験(係員級))

▶税務職員

受付期間

●インターネット

6月24日(月)～7月3日(水)

●郵送または持参

6月24日(月)～28日(金)

第1次試験日 9月8日(日)

※くわしくは、お問い合わせください。

☎ 人事院四国事務局第二課試験係 (☎087-831-4765) へ

若者の就労相談会(予約制)

働いておらず、職業訓練も学校も行っていない若者の働くことに関する相談に応じます。(家族からの相談も可)

日時 6月13日(木)、27日(木) 13:00～17:00

場所 文化会館1階 工芸室

☎ とくしま地域若者サポートステーション (☎088-602-0553) へ

遺言・相続・成年後見制度 無料相談会

日時 6月8日(土) 9:00～12:00

場所 ひまわり会館

内容 遺言の書き方、相続の手続き、成年後見制度や後見人をたてることなどに関する相談

☎ 徳島県行政書士会

(☎088-626-2083)

土・日曜日は地域会員 花野

(☎090-3787-0305) へ

あなんを美しく ごみゼロ夏祭り大作戦 ボランティア募集



阿南の夏まつりで「ごみゼロ夏祭り大作戦」に参加していただけるボランティアを募集します。

日時 7月26日(金)～28日(日)

18:00～22:00の間(約2時間)

場所 富岡商店街(3カ所)に設けられた「ごみ分別ステーション」にて

内容 ごみの分別回収の呼びかけ

申込締切日 7月12日(金)

※お申し込みいただいた方には、後日くわしい資料をお送りします。

☎ 阿南商工会議所 野村

(☎22-2301・FAX23-5717) へ

平成25年度 警察官B(男性および女性) 採用試験のお知らせ

受験資格 次に該当する以外の方

・4年制大学を卒業した方

・平成26年3月31日までに卒業する見込みのある方

試験日 10月20日(日)

※7月5日(金)から採用案内申込書を配布します。

☎ 徳島県警察本部警務部警務課人事係

(☎088-621-2953)、

徳島県人事委員会事務局任用課

(☎088-621-3212)、

阿南警察署(☎22-0110) へ

東日本大震災チャリティーコンサート 第6回琴伝流大正琴 徳島なかよし交流演奏会

日時 6月2日(日) 10:00～15:40

場所 コスモホール(情報文化センター)

出演団体 阿南・徳島・阿波・三好から

20グループ、香川県から友情

出演8グループ

※入場無料

☎ 徳島なかよし交流会 中山

(☎44-2364) へ



平成25年度 労働保険の年度更新のお知らせ

平成24年度分の確定保険料と平成25年度分の概算保険料の申告・納付手続を、「労働保険確定・概算保険料申告書」により行ってください。

更新期間 6月3日(月)～7月10日(水)

☎ 徳島労働局労働保険徴収室

(☎088-652-9143) へ



不妊治療費助成制度

市では、少子化対策の一環として、不妊治療を受けられているご夫婦に対して経済的負担の軽減を図るため、治療費の一部を助成しています。

対象者 次の要件をすべて満たす方

- ▶阿南市内に1年以上住所を有すること
- ▶法律上の婚姻をしている夫婦
- ▶徳島県の不妊治療費の助成対象（徳島県こうのとり応援事業の承認を受けた方）であると認められていること

対象となる治療 体外受精、顕微授精
助成額および助成期間 1年度当たり治療費の範囲内で10万円を限度に通算5年間
申請方法 必要書類を保健センターに提出してください。

申請期間 治療が終了した年度内
 〇保健センター（☎22-1590）へ



献血にご協力ください（6月）

実施日	採血場所	所在地	採血時間
7日(金)	(株) 精 妍	大 湊 町	10:00~11:30
	藤 井 病 院	見能林町	13:00~14:10
	中国 四国 農 政 局 那賀川農地防災事業所	日開野町	15:00~16:30
14日(金)	阿 南 警 察 署	富 岡 町	9:30~11:10
	藤 崎 電 機 (株)	辰 己 町	12:40~14:00
	国土交通省四国地方整備局 那賀川河川事務所	領 家 町	14:40~16:10
20日(木)	フジグラン阿南	領 家 町	10:00~12:30 14:00~16:30
	加茂谷運送(株)	楠根町	10:00~11:10
21日(金)	阿南農業協同組合 (アグリあなん)	桑野町	12:40~14:00
	バイオ科学(株)	那賀川町	16:20~17:00

※400ml献血のみの実施です。
 ※一般の方のご協力もよろしくお願ひします。
 〇 徳島県赤十字血液センター
 (☎088-631-3200) へ

マムシにご注意 !!

マムシが活動し始める季節です。山などでかけるときは、十分注意しましょう。咬まれたときは一刻も早く医師の診断をうけてください。

■マムシ血清配置場所（5月～10月配置）

配置先（所在地）	電話番号
馬原医院（新野町）	36-3339
原田病院（富岡町）	22-0990
加茂谷診療所（加茂町）	25-0200
阿南医師会中央病院（宝田町）	22-1313
阿南共栄病院（羽ノ浦町）	44-3131

〇保健センター（☎22-1590）へ

阿波踊り体操教室

日時 6月14日(金) 10:00~11:30
場所 ひまわり会館2階 ふれあいホール
講師 徳島大学 大学開放実践センター 教授 田中俊夫さん
対象 運動制限のない方（年齢制限なし）
持参物 飲み物、タオル、健康手帳（無い方は交付します）

あなたのまちで阿波踊り体操をしてみませんか！

阿波踊り体操指導員があなたの町にいつでもお伺いします。くわしくは、保健センターへお問い合わせください。

〇保健センター（☎22-1590）へ

7月から「がん検診」が始まります

6月下旬に、対象者の方へ「がん検診受診券」を送付します。今年度から、大腸がんの集団検診も実施します。集団検診は事前に申込みができ、申込みをされた方には、受診1週間ほど前に問診票を郵送します。
 〇保健センター（☎22-1590）へ



6月1日から市ホームページで「こころの体温計」を開始

6月1日から、自殺防止対策の一環として、携帯電話（パソコンも可）を使って簡単に自分の心の状態（ストレス状況とおちこみ度）を確認する『こころの体温計』（携帯電話メンタルヘルスチェックシステム）を開始します。いつでもどこでも携帯電話を用いてセルフメンタルチェックができ、結果に基づいて、その場から相談窓口につながることができます。また、家族モード、アルコールチェックなどの項目もあり、子どもから大人まで楽しみながらセルフチェックできます。ぜひ、ご利用ください。

〇保健センター（☎22-1590）へ
 阿南市『こころの体温計』
 ホームページアドレス
<https://fishbowlindex.jp/anand/>



健康相談（体組成測定）・栄養相談

日時 6月7日(金) 10:00~11:00
場所 ひまわり会館
内容 血圧測定、検尿、体組成の測定、個別健康相談、介護の相談、栄養相談コーナー
対象 阿南市在住の方
持参物 健康手帳、健診の結果など
 〇保健センター（☎22-1590）へ

健康運動教室 「元気で若々しい動き方への近道」～可動域と筋力のアップ～

日時 6月27日(木) 10:00~11:30
 (受付は9:30~)
場所 ひまわり会館2階 ふれあいホール
講師 健康運動指導士 大島理美子さん
対象 おおむね65歳以上の方（運動制限のない方）
持参物 タオル・バスタオル、健康手帳（無い方は交付します）
 〇保健センター（☎22-1590）へ

いきいき健口フェア

日時 6月9日(日) 10:00~12:00
場所 ひまわり会館
内容
幼児から対象
 ▶歯の健診・相談
 ▶ブラッシング指導
 ▶無料フッ素洗口
 ▶歯医者さん体験
 ▶図画、ポスター、標語の展示、優秀作品の表彰
成人対象
 ▶歯の健康相談 ▶歯ブラシソムリエ ▶簡易歯周検査（口臭・唾液・血糖値・細菌） ▶口腔がん検診：定員40人（徳島大学歯学部口腔外科専門医による検診） ▶記念品・歯ブラシ（数に限りがあります）

主催 阿南市那賀郡歯科医師会
協力 徳島大学歯学部、徳島県歯科衛生士会・四国歯科衛生士学院専門学校
 〇保健センター（☎22-1590）へ

かもだ岬温泉保養センター

【6月の休館日】
 3日(月)、10日(月)、17日(月)
 24日(月)

〇かもだ岬温泉保養センター
 (☎21-3030) へ



児童手当の現況届は 6月28日(金)までに

児童手当の現況届は、6月1日現在における養育状況等を記載し、引き続き児童手当を受けられるかどうかを確認するためのものです。該当者には、あらかじめ市から関係書類を送付しますので、現在、児童手当を受給されている方は、お早めに現況届を提出してください。なお、現況届の提出がない場合は、6月分からの児童手当を受給することができませんのでご注意ください。

提出期限 6月28日(金)

提出先 こども相談室、各支所、各住民センター

☎ こども相談室 (☎22-1677) へ

子育て一言メモ

～心を育てる～

保育所や幼稚園で育てている1人1鉢のミニトマトや畑で栽培している夏野菜が少しずつ実をつけ始めました。子どもたちは、野菜の様子を見ながら「黄色い花が咲いた。小さいお星様みたい。」「赤ちゃんトマトがついている。」「葉っぱもトマトのおいがする。」と、友だちや保護者との会話も弾んでいます。

赤く色づいてきた実を見つけると「おいしそう」「サラダに入れようかな」と収穫を楽しみにします。大雨や強風の後、玄関に並べられたミニトマトを見て、「先生が中に入れてくれたん? ありがとう。」と心配していたことがうかがえます。先生への感謝の気持ちも育ってきました。野菜を大切に育てながら生長を楽しみに待ったり、収穫を喜んだり、周りの人への感謝の気持ちを持ったりしながら子どもたちの心も育っていくのだと思います。

学校教育課

岩城クリニック 病児病後児保育だより

絵本の読み聞かせの会を行います。

日時 6月15日(土) 14:00～15:00

場所 岩城クリニック3階 保育室

内容 絵本の読み聞かせ・手作りおやつなど

☎ 岩城クリニック病児病後児保育専用
森岡 (☎080-1998-7476) へ



6月

つどいの広場・すくすく in 阿南

子育て相談や子どもと保護者間の交流の場です。ぜひお越しください。

時間 9:30～11:30

日程 14日(金) 桑野公民館

26日(水) 福井公民館

28日(金) 加茂谷公民館

※ひまわり会館すこやかルームは

4日(火)、7日(金)、11日(火)、18日(火)、

21日(金)、25日(火)

☎ こども課 (☎22-1593) へ



6月

おひさまひろば 平日 9:00～16:00

(※=要予約)

3日(月) シャボン玉大会

(雨天時: 4日→5日)

6日(水) 英語で遊ぼう

7日(金) 高齢者とのふれあい会※

10日(月) 看護師による健康相談・発育計測

12日(水) クリーン作戦※

13日(木) ミュージックケア(幼児)※

14日(金) 父の日のプレゼント作り

17日(月)～21日(金) フリーマーケット

18日(火) ミュージックケア(乳児)※

19日(水) 発育計測

27日(水) お誕生会

28日(金) おはなしコロリン

☎ 那賀川子育て支援センター

(☎0885-38-1163) へ



かずら工芸教室 ～むぎ笛～

ファミサポの援助活動に興味や意欲のある方の参加をお待ちしています。

日時 6月6日(木) 9:30～12:00

場所 社会福祉会館5階

持参物 長めのエプロン

材料費 800円

※予約が必要です。

☎ 阿南ファミリーサポートセンター

(☎24-5550) へ

6月 地域子育て支援センター

お子さんの健やかな成長を願い、無料で施設を開放して育児支援を行っています。



みんなのひろば ☎44-5059

羽ノ浦さくら保育所子育て支援センター

平日 9:00～14:00 (お弁当タイム11:45～)

4日(火) 作って遊ぼう

11日(火) たのしいお話会

21日(金) 「子どもの目線に添って」

助産師 山田美知代さん

25日(火) お誕生会

28日(金) 身体計測

7日(金)・14日(金)・18日(火)

うたって遊ぼう

ここにひろば ☎42-0720

今津こどもセンター 平日 8:30～12:00

14:00～15:30

4日(火) かえるさんのヨーヨーを作
って遊ぼう

11日(火) 歯科衛生士による「虫歯予
防について」の講習会

18日(火) おはなしのポケット

25日(火) お誕生会

ふれあいひろば ☎28-1725

橘こどもセンター 平日 9:00～14:00

※開放時間が変わっています。

5日(水) 歯のお話

11日(火) お話大好き

18日(火) 作って遊ぼう

25日(火) お誕生会

なかよしひろば ☎21-2002

平島こどもセンター 平日 9:00～14:00

4日(火) 作って遊ぼう

11日(火) おはなしのポケット

18日(火) みんなで遊ぼう

25日(火) お誕生会

6月の相談

日 開催日 時 時間 所 場所
 予 予約受付 問 問い合わせ先

法律相談（要予約） 6日(木)・20日(木)

時 13:30～16:30 所 市役所1階 市民相談室
 予 1カ月前から 問 市民生活課 ☎22-1116
 ※内容により、お受けできない場合があります。

行政相談 11日(火)・25日(火)

時 9:30～11:30 所 市役所1階 市民相談室
 問 市民生活課 ☎22-1116

司法書士による法律相談 28日(金)

時 14:00～16:00 所 ひまわり会館1階
 問 市民生活課 ☎22-1116

消費生活相談 平日開館

時 9:30～16:30 所 消費生活センター
 問 消費生活センター ☎24-3251

特設人権相談 3日(月)

時 10:00～12:00 所 文化会館1階 工芸室
 問 人権・男女参画課 ☎22-3094

人権相談 21日(金)

時 13:30～16:00 所 ひまわり会館1階
 問 人権・男女参画課 ☎22-3094

女性の生き方なんでも相談（要予約）

日 4・11・18・25日 時 13:00～17:00
 日 14・28日 時 13:00～16:00
 所 市民会館2階 相談室 予 随時
 問 男女共同参画室分室 ☎22-0361

年金相談（要予約） 今月はありません

時 9:00～15:30 所 市商工業振興センター
 予 1カ月前から電話による完全予約制
 問 徳島南年金事務所 ☎088-652-1511
 ※7月の相談日は4日(木)です。

子育て家庭教育電話相談（来所相談可）

日 月曜日～金曜日（祝日除く） 時 9:00～12:00
 問 子育て家庭教育支援チーム ☎42-3885

心配ごと相談 3日(月)・10日(月)・17日(月)・24日(月)

時 10:00～15:00 所 市民会館内社会福祉協議会
 問 社会福祉協議会 ☎23-7288

市の花「ひまわり」を咲かせましょう

真夏の空に向かって明るく力強く伸びる「ひまわり」を咲かせ、まちを彩りましょう。

ひまわりの種子は、市役所案内窓口、企画政策課、各支所・住民センター・公民館にて配布しています。

問い合わせは 企画政策課（☎22-3429）へ

6月の休日・夜間診療

軽症でも急いで治療の必要がある場合、市内の医療機関で受診できます。

●休日昼間 9:00～17:00

日	医療機関名	所在地	問い合わせ先
2日	富永医院	羽ノ浦町	☎44-2123
9日	かじかわ整形外科	日開野町	☎24-5750
16日	玉真病院	宝田町	☎23-0551
23日	村上内科外科医院	那賀川町	☎42-3110
30日	益崎胃腸科内科医院	那賀川町	☎42-0022

※市内の休日医療機関は、変更される場合がありますので、阿南市医師会（☎22-1313）までお問い合わせください。

●夜間(毎日)の当番 17:00～22:00

市内の医療機関または阿南医師会中央病院内
 ※阿南市医師会（☎22-1313）までお問い合わせください。

●小児救急医療体制

24時間365日徳島赤十字病院が小児救急患者を受け入れています。（事前の電話連絡は不要です。）

6月の市税

■市県民税（第1期、全期） ■国民健康保険税（第1期）
 納期限は、7月1日(月)です。納め忘れのないようにしましょう。

市税の口座振替について

軽自動車税と固定資産税（全期）の口座振替済通知書はすでに郵送しています。市県民税(各期)、固定資産税(各期)、国民健康保険税の口座振替済通知書は25年度最終納期後に郵送する予定です。

日曜相談窓口 30日(日) 8:30～17:00（市役所1階納税課）
 問い合わせは 納税課（☎22-1792）へ

6月の平日延長窓口

5日(水)、19日(水) 17:15～18:15 市役所本庁1階

●住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本、身分証明書の交付
 （※時間延長時は、住民異動・印鑑登録・住基カードの発行等は行っていません。）
 市民生活課（☎22-1116）へ

●納税相談 納税課（☎22-1792）へ

スポーツ施設6月の休館日

サンアリーナ（温水プール）	3・10・17・24日
那賀川スポーツセンター	5・12・19・26日
羽ノ浦総合国民体育館	3・10・17・24日
羽ノ浦健康スポーツランド	3・10・17・24日
県南部総合運動公園	4・11・18・25日

人口と世帯数

人口 77,082人(+108) 世帯数 30,060世帯(+103)
 (男) 37,182人 (+69) ※平成25年4月末日現在
 (女) 39,900人 (+39) カッコ内は前月対比

編集室の窓

表紙は、5月15日に大井小学校で行われた大井町の皆さんによるお接待のようすです。四国遍路御開創1200年記念事業「お大師さまと歩む四国遍路」に参加したお遍路さんを、お茶や甘夏などでもてなしました。「一に焼山（焼山寺）、二にお鶴（鶴林寺）、三に太龍（太龍寺）」といわれた遍路立かせの道中であって、こうした地元住民の心づくしがそれまでの疲れを癒してくれました。へんろ文化に息づく厚い人情と温かい心の交流を再発見しました。（山田）

いろいろな場取材に行かせていただくたび、たくさんの方の笑顔に出会い、同時に多くのことを学ぶことができる私は幸せ者だと感じています。もうすぐ梅雨の季節。くもりや雨の日が続きますが、気分まで暗くなってしまわないよう、毎日を明るい気持ちで過ごしたいです。（相田）

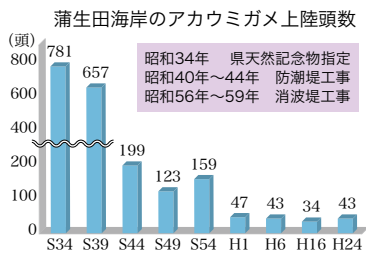
阿南 ぶらりまち紀行

ふるさと「阿南市」のすばらしい魅力を再発見!



四国最東端に位置する蒲生田海岸は、全国でも有数のアカウミガメの産卵地として知られている。産卵シーズンは、砂温が上がり始める5月下旬から8月にかけて。昨年の上陸頭数は43頭（うち産卵22頭）と県内最多を誇った。前後の足を力強くかき分け産卵する姿は何度見ても息をのむ。そんな神秘的な光景を誰よりも身近で見守ってきたのが蒲生田地区常会の皆さんだ。ウミガメが上陸する蒲生田の海を地域の誇りとして、長年にわたる環境保護に力を注いできた。

蒲生田海岸は、日本のウミガメ研究の発祥地の一つで、昭和29年から60年間にわたり、毎年上陸・産卵調査を続けている世界で唯一の海岸である。それまで謎とされていたアカウミガメの太平洋回遊（日本とカリフォルニア半島間約2万キロ）の事実を確証させた場所でもあり、阿南市が世界に誇る貴重な自然文化遺産といえる。しかし、その歴史に連綿と刻まれた数値は、人と自然との共生の難しさを物語っていた。



常会長の岡本憲治さん(66歳)は語る。「防潮堤や消波堤が整備されたことで、海辺の環境変化が著しく進みました。今となつては、昔の砂浜に戻すことはできませんが、少しでも産卵しやすい環境を整えようと、海岸清掃や重機を使った除草作業などに取り組んでいます。ただ、高齢化が進む地域の力だけでは限界があります。世界に誇る蒲生田の海を次の世代に受け継ぐためにも、こうした現状を知っていただき、環境保護の仕組みづくりを一緒に考えてほしいです」。

平成23年1月、ウミガメ保護活動に取り組む椿町中学校が環境大臣表彰を受けた。昨年からは、KITT賞賛推進会議の呼びかけで清掃活動が行われている。蒲生田の海を愛する人々の心の温もりが子ガメを育て、30年にも及ぶ大回遊を経て再び蒲生田の海に帰ってくる。ウミガメを巡る物語の結末は、そんなハッピーエンドであつてほしいと、潮騒に耳を澄ませながら神秘的ロマンに思いを馳せてみた。